

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (平成 26 年 7 月検針分)

平成 26 年 7 月検針分に適用するガス 1 m³当たりの単位料金(従量料金)は、原料費調整制度により 6 月検針分に適用の料金に比べ値下がりとなります。

併せて「石油石炭税の税額変更」を反映の結果、当社における標準的なご家庭(1 カ月 33 m³ご使用)の 7 月検針分のガス料金は 6475 円(税込)となります。

京葉ガスは、原料費調整制度により毎月、ガス 1 m³当たりの単位料金を調整します。調整は、3~5 カ月前まで(中 2 カ月)の 3 カ月平均の原料価格変動額に応じて行うもので今回、7 月検針分の単位料金が、平成 26 年 2~4 月の平均原料価格に基づき決定しました。

6 月検針分に適用の平成 26 年 1~3 月の平均原料価格 7 万 930 円/トに対して、7 月検針分に適用の平成 26 年 2~4 月の平均原料価格は 7 万 260 円/トとなりました。

この結果、7 月検針分のガス料金は、6 月検針分に比べ 1 m³当たりマイナス 0.62 円(税込)の調整となります。

また、2 月 14 日発表のとおり、「石油石炭税の税額変更」に伴い 7 月検針分から 1 m³当たりプラス 0.20 円(税抜)(※)を反映します。

これらを合わせ、当社における標準的なご家庭(1 カ月 33 m³ご使用)の 7 月検針分のガス料金は、6 月検針分に比べ 14 円(税込)値下がりし 6475 円(税込)となります。

※税込の反映額は端数処理の関係で料金区分ごとに異なり、1 m³当たりプラス 0.21 円または 0.22 円となります。詳しくは参考資料の 3 をご覧ください。

標準家庭における影響(税込)

1 カ月のご使用量	平成 26 年 7 月検針分の料金 (今回発表)	平成 26 年 6 月検針分の料金	影響額
33 m ³ (45MJ/m ³)	1 カ月 6475 円	1 カ月 6489 円	-14 円 うち「石油石炭税の税額変更」 の影響額: +7 円

□ 標準家庭の 1 カ月のご使用量(33m³)は家庭用の平均値です。



1. 原料費調整制度の概要

毎月、ガス1m³当たりの単位料金（従量料金）を調整します。

基本的な仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・基準平均原料価格と平均原料価格の差額（原料価格変動額）により毎月、ガス1m³当たりの単位料金を調整します。 ・平均原料価格は、適用月の3～5カ月前まで（中2カ月）の3カ月平均です。 ・次式により算定された調整額を単位料金に反映します。 「0.082円/m³ × 原料価格変動額/100円 × (1+消費税率)」
基準平均原料価格	5万1930円/ト ※平成23年7～9月の平均原料価格
調整の上限	平均原料価格が8万3090円/ト以上（基準平均原料価格の1.6倍）となる場合、単位料金の調整においては平均原料価格を8万3090円/トとして算定します。
適用月	<p>1月検針分のガス料金 ← 前年8～10月の平均原料価格を適用</p> <p>2月検針分のガス料金 ← 前年9～11月の平均原料価格を適用</p> <p>3月検針分のガス料金 ← 前年10～12月の平均原料価格を適用</p> <p>4月検針分のガス料金 ← 前年11月～当年1月の平均原料価格を適用</p> <p>5月検針分のガス料金 ← 前年12月～当年2月の平均原料価格を適用</p> <p>6月検針分のガス料金 ← 当年1～3月の平均原料価格を適用</p> <p>7月検針分のガス料金 ← 当年2～4月の平均原料価格を適用</p> <p>8月検針分のガス料金 ← 当年3～5月の平均原料価格を適用</p> <p>9月検針分のガス料金 ← 当年4～6月の平均原料価格を適用</p> <p>10月検針分のガス料金 ← 当年5～7月の平均原料価格を適用</p> <p>11月検針分のガス料金 ← 当年6～8月の平均原料価格を適用</p> <p>12月検針分のガス料金 ← 当年7～9月の平均原料価格を適用</p>

2. 適用する「平均原料価格」と「原料価格変動額」「ガス料金の調整額」

	平成26年7月検針分に適用 (今回発表)	平成26年6月検針分に適用	基準
平均原料価格	70,260 円/トン	70,930 円/トン	51,930 円/トン
(内訳)	LNG	88,840 円/トン	66,150 円/トン
	LPG	99,650 円/トン	69,370 円/トン
原料価格変動額 (100円未満切り捨て)	18,300 円/トン	19,000 円/トン	—
ガス料金の調整額 (対基準単位料金)	16.20 円/m ³	16.82 円/m ³	—
対6月検針分	-0.62 円/m ³	—	—

平均原料価格は、LNGとLPGの各価格に係数を乗じて算出します。

「平成26年7月検針分に適用の平均原料価格」は平成26年2～4月の平均原料価格、「平成26年6月検針分に適用の平均原料価格」は平成26年1～3月の平均原料価格、「基準平均原料価格」は平成23年7～9月の平均原料価格です。

3. 平成26年7月検針分の供給約款料金表（税込）

「石油石炭税の税額変更」を平成26年7月検針分からガス料金（単位料金）に反映します。この分の上乗せ額は、税抜で0.20円/m³（税込の下表の場合、料金表A：0.22円/m³、料金表B：0.21円/m³、料金表C：0.22円/m³、料金表D：0.22円/m³）です。

	1カ月のご使用量	基本料金 (円/月)	① 単位料金 (円/m ³)	② (参考)6月検針 分に適用の 単位料金	①-②
料金表A	0m ³ から20m ³ までの場合	800.28	178.67	179.07	-0.40
料金表B	20m ³ をこえ100m ³ までの場合	1,139.65	161.70	162.11	-0.41
料金表C	100m ³ をこえ350m ³ までの場合	1,926.51	153.83	154.23	-0.40
料金表D	350m ³ をこえる場合	6,318.51	141.28	141.68	-0.40

各月のご使用量に応じて、AからDの各料金が適用されます。

原料費調整制度において基本料金の変更はありません。

1カ月の料金 = 基本料金 + [使用量 × 単位料金]